

I 教育研究所の事業概要

「地域に開き、市民とともに歩む教育研究所」をめざして

令和3年度 守山市教育研究所 事業概要

<基本方針>

「明日の守山を築く教育の創造と充実を図り、子育てや家庭教育に関する支援を推進する。」

- ・教育における「不易」と「流行」を見極め、子どもの「生きる力」を育む教育の推進を図る。
- ・教育の今日的課題や郷土理解にかかる講座を開設し、市民が生涯にわたって学習できる地域社会の実現に努める。
- ・子育てや家庭教育への支援とともに、不登校や集団不適応児童生徒への適応指導の充実を図る。

<活動の重点>

研究・研修事業の創造と充実

<重点>

自立と共生を育む教育実践に関わる研究の推進

- 学校教育の充実を図る研究推進
- 教職員の指導力向上に関する研修実施
- 特別活動の充実と推進
- 市民に開かれた講座の開設

教育相談活動の充実と支援

<重点>

親身な相談活動の実施

- 相談しやすい環境づくり
- 学校、関係機関とのきめ細やかな連携

適応指導の充実

<重点>

居場所となる適応指導教室の運営

- 適応指導教室の利用推進
- 学校復帰・社会的自立に向けた家庭、学校、関係機関との連携

<学校教育の充実を図る研究・実践の推進>

- 教育に関する調査研究
・通常学級における発達支援傾向の児童生徒理解を深める。
- 指導力向上に関する研究I・2
1. 児童がプログラムを作成する授業実践
2. 「より多くの子どもの目が輝く“学級づくり”
”授業づくり”の創造を目指して」
～ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた実践の工夫～
- 中学校特別活動の推進
・守山市生徒会サミット
- 全国学力・学習状況調査の分析(学校教育課との連携)

<教育相談の充実>

- 面接相談や電話相談
・児童生徒や保護者への面接、電話相談(不登校や子育ての悩み等)
- ・教職員への相談活動
- ・月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで
- 訪問による学校への支援活動
- ・学校不適応児童生徒の把握と支援
- 適応指導教室卒業生への支援
- OSC、SSWとの連携
- 事例検討会の開催
- 専門機関との連携

<適応指導教室「くすのき教室」の開設>

- 不登校をはじめ学校生活で不適応を起している児童生徒の学校生活復帰支援
- ・月、水、木、金曜日の午前9時30分から午後3時まで
- 保護者との懇談
- ・日常的な懇談と学期ごとの懇談
- 学校との連携
- ・毎月の報告
- ・ケース検討会
- 夏季休業中の支援
- ・通室日の設定
- 適応指導教室運営懇談会の開催
- ・指導員、相談員、専門員の資質向上及び運営面の指導を受ける。
- ・指導講師から支援のあり方について指導助言を受ける。
- 守山・草津・栗東・野洲の湖南4市連携による不登校対応
- ・連絡協議会への参加
- ・ふれあい体験活動への参加
- 滋賀県心の教育相談センター等関係機関との連携

<教職員の指導力向上のための研修実施>

- 初任者・中堅教諭等資質向上研修(学校教育課との連携)
- 授業改善研修講座
- 特別支援・教育相談研修講座(教育関係者対象)
- 小学校英語教育推進事業
- ICT・プログラミング教育研修講座
- 幼児教育研修講座
- 教育研究会との連携
・核となる教師による公開授業の実施
・指導案や実践例の収集

<市民に開かれた講座の開設>

- 郷土守山に学ぶ研修講座(市民・教育関係者対象)
- ・守山の自然や歴史等地域財産に触れ、郷土愛を育む。

<事業活動の広報>

- 教育研究発表大会・教育講演会の開催(市民・教育関係者対象)
- 研究紀要の発行
- 研究所だよりの発行